

平成 26 年度卒業生アンケート調査報告

I 調査の目的と方法

自己点検・評価委員会では平成 26 年 3 月の本学卒業生に対し、在学期間中の（1）学修、（2）学生生活、（3）学園の施設・設備、（4）総合評価のそれぞれについて、卒業式の当日（平成 26 年 3 月 15 日）にアンケート調査を行った。その集計結果を報告する。

なお、このアンケート調査は、平成 14 年度以来継続している卒業生調査の延長線上にあるものであるが、平成 26 年度の実施にあたり、以下の点に留意して内容の見直しを図った。

- 1) 学生からより本学の実態に則した回答を得るため、これまでの記名方式を改め無記名での実施とした。
- 2) 「できなかった」「やらなかった」といった否定的な質問文の修正ほか、いくつかの文言を改めた。
- 3) 学科別の集計だけでなく、男女別、入試区分別の集計を行った。

調査の概況は（表 1）のとおりである。

（表 1） 調査対象（卒業生）数、回収数、回収率（一部未回答者も回答数を含む）

| 学 部 | 学 科 | 卒業生数 | 回答数 | 回収率 |
|-----------------|----------------|------|-----|--------|
| 社会学部 | 人間心理学科 | 81 | 77 | 95.1% |
| | ライフデザイン学科 | 38 | 38 | 100.0% |
| | 経営社会学科 | 98 | 95 | 96.9% |
| メディアコミュニケーション学部 | マス・コミュニケーション学科 | 111 | 103 | 92.8% |
| | 情報文化学科 | 53 | 47 | 88.7% |
| 全学合計 | | 381 | 360 | 94.5% |

※卒業式欠席者数も未回答者数に含まれている。

II 調査結果

アンケート調査は 3 領域と総合評価の合計 30 項目の 5 択質問と、自由記述により構成されており、5 択の選択肢は次のとおりである。

- ⑤ とてもあてはまる・とてもそう思う
- ④ ややあてはまる・ややそう思う
- ③ どちらともいえない

② あまりあてはまらない・あまりそう思わない

① 全くあてはまらない・全くそう思わない

(表2)～(表4)に調査の集計結果(平均評価値)を示した。

(表2) 平成26年度 卒業生アンケート集計結果(学科別平均評価値)

学科別評価平均

| 設 問 | 全 学科 | 学科別 | | | | |
|-------------------------------------|---------|-----|-----|-----|------|-----|
| | | 心理 | ライフ | 経社 | マスコミ | 情文 |
| 1. 学修について | | | | | | |
| 1 専門分野についての知識や技能が身に付いた | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 3.8 | 4.1 | 4.1 |
| 2 専門分野以外の幅広い教養が身に付いた | 4.0 | 3.9 | 4.2 | 3.9 | 3.9 | 4.2 |
| 3 外国語の力が付いた | 2.7 | 2.0 | 2.6 | 2.7 | 2.9 | 3.2 |
| 4 海外研修は有意義だった(参加者のみ回答してください) | 3.9 | 2.7 | 4.4 | 3.6 | 4.0 | 4.1 |
| 5 大学から貸与されたパソコンをよく利用した | 4.6 | 4.8 | 4.6 | 4.4 | 4.5 | 4.7 |
| 6 ワードやパワーポイントなどの基本的なソフトの知識と技能が身に付いた | 4.2 | 4.5 | 4.3 | 4.1 | 4.0 | 4.5 |
| 7 設置科目や履修学年など、カリキュラムは満足できるものだった | 3.9 | 4.1 | 4.2 | 3.8 | 3.8 | 4.1 |
| 8 WEBシラバスは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.9 | 3.8 | 4.1 | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| 9 履修モデルは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.7 | 3.7 | 3.8 | 3.6 | 3.8 | 3.8 |
| 10 図書館をよく利用した | 3.8 | 4.0 | 4.0 | 3.8 | 3.4 | 3.8 |
| 11 キャリアデザイン系の科目は卒業後の進路選択に役立った | 3.4 | 3.2 | 3.5 | 3.7 | 3.0 | 3.6 |
| 12 資格取得のための科目は役に立った | 3.3 | 3.5 | 3.5 | 3.4 | 2.9 | 3.5 |
| 2. 学生生活について | | | | | | |
| 13 大学入学時に4年間の目標を立て、その目標は実現した | 3.5 | 3.3 | 3.4 | 3.6 | 3.6 | 3.8 |
| 14 在学中はよく勉強した | 3.4 | 3.4 | 3.6 | 3.3 | 3.4 | 3.7 |
| 15 在学中は部活・クラブ活動にも力を入れた | 3.0 | 2.4 | 3.0 | 3.5 | 3.3 | 2.5 |
| 16 在学中に多くの本を読んだ | 3.3 | 3.2 | 3.7 | 3.4 | 3.3 | 3.3 |
| 17 就職活動を積極的に行った | 3.5 | 3.1 | 3.6 | 3.6 | 3.7 | 3.9 |
| 18 よい友人ができた | 4.4 | 4.6 | 4.5 | 4.4 | 4.4 | 4.4 |
| 19 教員と良好な関係を作れた | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| 20 職員と良好な関係を作れた | 3.9 | 3.9 | 4.1 | 4.0 | 3.8 | 3.9 |
| 21 大学で学ぶための家族の経済的負担は大きかった | 4.1 | 4.1 | 4.1 | 3.9 | 4.2 | 4.0 |
| 22 学費を得るためにアルバイトが必要だった | 3.6 | 3.4 | 3.5 | 3.6 | 4.0 | 3.5 |
| 23 大学生生活を終えて自分は成長したと感じている | 4.2 | 4.1 | 4.2 | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| 3. 施設・設備について | | | | | | |
| 24 教室などの教育関連施設に満足できた | 3.8 | 3.9 | 4.2 | 3.7 | 3.7 | 4.0 |
| 25 図書館に満足できた | 4.0 | 4.1 | 4.4 | 3.9 | 3.8 | 4.0 |
| 26 ネットワーク環境に満足できた | 4.1 | 4.4 | 4.4 | 3.9 | 3.8 | 4.1 |
| 27 貸与パソコンのサポート体制に満足できた | 4.0 | 4.2 | 4.4 | 3.9 | 3.9 | 4.0 |
| 28 体育関連施設に満足できた | 3.2 | 3.0 | 3.2 | 3.5 | 3.1 | 3.5 |
| 29 食堂に満足できた | 3.4 | 3.4 | 3.8 | 3.4 | 3.3 | 3.6 |
| 4. 総合評価 | | | | | | |
| 30 江戸川大学に入学してよかった | 4.3 | 4.4 | 4.5 | 4.0 | 4.3 | 4.2 |

(表3) 平成26年度 卒業生アンケート集計結果 (男女別平均評価値)

男女別評価平均

| 設 問 | 全体 | 性別 | |
|-------------------------------------|-----|-----|-----|
| | | 男 | 女 |
| 1. 学修について | | | |
| 1 専門分野についての知識や技能が身に付いた | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| 2 専門分野以外の幅広い教養が身に付いた | 4.0 | 4.0 | 3.9 |
| 3 外国語の力が付いた | 2.7 | 2.6 | 2.7 |
| 4 海外研修は有意義だった(参加者のみ回答してください) | 3.9 | 3.9 | 3.8 |
| 5 大学から貸与されたパソコンをよく利用した | 4.6 | 4.6 | 4.6 |
| 6 ワードやパワーポイントなどの基本的なソフトの知識と技能が身に付いた | 4.2 | 4.2 | 4.2 |
| 7 設置科目や履修学年など、カリキュラムは満足できるものだった | 3.9 | 3.9 | 3.9 |
| 8 WEBシラバスは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.9 | 3.8 | 3.9 |
| 9 履修モデルは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.7 | 3.7 | 3.8 |
| 10 図書館をよく利用した | 3.8 | 3.8 | 3.6 |
| 11 キャリアデザイン系の科目は卒業後の進路選択に役立った | 3.4 | 3.4 | 3.3 |
| 12 資格取得のための科目は役に立った | 3.3 | 3.2 | 3.4 |
| 2. 学生生活について | | | |
| 13 大学入学時に4年間の目標を立て、その目標は実現した | 3.5 | 3.5 | 3.5 |
| 14 在学中はよく勉強した | 3.4 | 3.5 | 3.4 |
| 15 在学中は部活・クラブ活動にも力を入れた | 3.0 | 3.1 | 2.9 |
| 16 在学中に多くの本を読んだ | 3.3 | 3.4 | 3.2 |
| 17 就職活動を積極的に行った | 3.5 | 3.6 | 3.5 |
| 18 よい友人ができた | 4.4 | 4.4 | 4.6 |
| 19 教員と良好な関係を作れた | 4.3 | 4.2 | 4.3 |
| 20 職員と良好な関係を作れた | 3.9 | 3.9 | 4.0 |
| 21 大学で学ぶための家族の経済的負担は大きかった | 4.1 | 4.0 | 4.1 |
| 22 学費を得るためにアルバイトが必要だった | 3.6 | 3.5 | 3.8 |
| 23 大学生生活を終えて自分は成長したと感じている | 4.2 | 4.2 | 4.3 |
| 3. 施設・設備について | | | |
| 24 教室などの教育関連施設に満足できた | 3.8 | 3.8 | 3.8 |
| 25 図書館に満足できた | 4.0 | 4.0 | 3.9 |
| 26 ネットワーク環境に満足できた | 4.1 | 4.1 | 4.1 |
| 27 貸与パソコンのサポート体制に満足できた | 4.0 | 4.0 | 4.0 |
| 28 体育関連施設に満足できた | 3.2 | 3.2 | 3.3 |
| 29 食堂に満足できた | 3.4 | 3.4 | 3.4 |
| 4. 総合評価 | | | |
| 30 江戸川大学に入学してよかった | 4.3 | 4.3 | 4.2 |

(表4) 平成26年度 卒業生アンケート集計結果 (入試区分別平均評価値)

入試区分別評価平均

| 設 問 | 全体 | 入試区分 | | | | | |
|-------------------------------------|-----|------|-----|-----|------|-----|-----|
| | | 一般 | 推薦 | AO | センター | 編入 | 留学生 |
| 1. 学修について | | | | | | | |
| 1 専門分野についての知識や技能が身に付いた | 4.1 | 4.2 | 4.1 | 3.9 | 4.1 | 3.5 | 4.2 |
| 2 専門分野以外の幅広い教養が身に付いた | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 3.9 | 3.8 | 4.5 | 4.1 |
| 3 外国語の力が付いた | 2.7 | 2.8 | 2.5 | 2.7 | 2.5 | 3.0 | 4.3 |
| 4 海外研修は有意義だった(参加者のみ回答してください) | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.8 | 3.5 | 1.0 | 4.4 |
| 5 大学から貸与されたパソコンをよく利用した | 4.6 | 4.5 | 4.6 | 4.5 | 4.5 | 3.5 | 4.6 |
| 6 ワードやパワーポイントなどの基本的なソフトの知識と技能が身に付いた | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.2 | 3.5 | 4.0 |
| 7 設置科目や履修学年など、カリキュラムは満足できるものだった | 3.9 | 3.9 | 4.0 | 3.8 | 3.9 | 3.0 | 4.3 |
| 8 WEBシラバスは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.5 | 5.0 | 4.1 |
| 9 履修モデルは履修科目を選ぶのに役に立った | 3.7 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 3.7 | 4.5 | 4.3 |
| 10 図書館をよく利用した | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.5 | 3.5 | 4.0 |
| 11 キャリアデザイン系の科目は卒業後の進路選択に役立った | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.3 | 3.0 | 2.5 | 4.2 |
| 12 資格取得のための科目は役に立った | 3.3 | 3.0 | 3.3 | 3.3 | 3.1 | 3.0 | 3.8 |
| 2. 学生生活について | | | | | | | |
| 13 大学入学時に4年間の目標を立て、その目標は実現した | 3.5 | 3.4 | 3.4 | 3.6 | 3.6 | 3.0 | 4.1 |
| 14 在学中はよく勉強した | 3.4 | 3.5 | 3.4 | 3.3 | 3.6 | 2.5 | 4.3 |
| 15 在学中は部活・クラブ活動にも力を入れた | 3.0 | 3.0 | 2.7 | 3.2 | 3.2 | 2.5 | 4.0 |
| 16 在学中に多くの本を読んだ | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.2 | 2.0 | 4.2 |
| 17 就職活動を積極的に行った | 3.5 | 3.4 | 3.4 | 3.6 | 3.5 | 3.5 | 4.3 |
| 18 よい友人ができた | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.4 | 4.5 | 4.5 | 4.2 |
| 19 教員と良好な関係を作れた | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 4.5 | 4.3 |
| 20 職員と良好な関係を作れた | 3.9 | 3.8 | 3.9 | 3.9 | 3.6 | 4.5 | 4.4 |
| 21 大学で学ぶための家族の経済的負担は大きかった | 4.1 | 4.0 | 4.0 | 4.0 | 4.4 | 4.0 | 4.2 |
| 22 学費を得るためにアルバイトが必要だった | 3.6 | 3.4 | 3.6 | 3.7 | 3.8 | 4.5 | 4.3 |
| 23 大学生活を終えて自分は成長したと感じている | 4.2 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 4.1 | 5.0 | 4.4 |
| 3. 施設・設備について | | | | | | | |
| 24 教室などの教育関連施設に満足できた | 3.8 | 3.7 | 3.8 | 3.8 | 3.7 | 4.0 | 4.3 |
| 25 図書館に満足できた | 4.0 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.6 | 4.0 | 4.3 |
| 26 ネットワーク環境に満足できた | 4.1 | 4.0 | 4.1 | 4.0 | 3.8 | 4.0 | 4.4 |
| 27 貸与パソコンのサポート体制に満足できた | 4.0 | 3.8 | 4.1 | 4.0 | 3.9 | 4.0 | 4.4 |
| 28 体育関連施設に満足できた | 3.2 | 3.1 | 3.2 | 3.3 | 2.7 | 3.0 | 3.8 |
| 29 食堂に満足できた | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.4 | 3.2 | 3.5 | 3.6 |
| 4. 総合評価 | | | | | | | |
| 30 江戸川大学に入学してよかった | 4.3 | 4.3 | 4.3 | 4.1 | 4.3 | 5.0 | 4.3 |

Ⅲ 調査結果の要点

アンケート調査の集計結果から、次のような特徴が判明した。

1. 全体的傾向

- ・今年度より無記名としたが、昨年に比して回答数・評価値のいずれも大きな違いはない。
- ・今年度より学科別、男女別、入試区分別に集計を行ったが、一部を除きそれぞれの区分による大きな評価の違いは見られなかった。

2. 「学修について」の質問に対する回答

- ・専門分野についての知識や技能が身についたという質問への評価は全学平均で 4.1 ポイントと高いものであった。各学科の専門科目について概ね満足度が高かったことが伺える。
- ・英語の力がついたという評価は前年度より 0.2 ポイント増加し 2.7 ポイントとなっている。なお、学科ごとの数値は、英語の科目が充実している情報文化学科の値が高い。
- ・ワードやパワーポイントなどの基本的なソフトの知識と技能が身に付いたという質問への評価は 4.3 ポイントと高く、貸与パソコンの利用についての質問でも全学で 4.6 ポイントと高いものであった。本学における ICT 環境の充実に対する結果と言える。

2. 「学生生活について」の質問に対する回答

- ・大学入学時に 4 年間の目標を立て、その目標は実現したという質問に対し、全学平均で 3.5 ポイントとなり、学科別、男女別、入試区分別でも大きな差異は見られなかった。
- ・部活・クラブ活動中心の生活だったかという質問への評価ポイントが低く、一方よい友人ができた、教職員との良好な関係を作れたといった質問への評価ポイントが高い傾向にある。豊かな人間関係を重視する一方、それが必ずしも部活動などに寄らないことが読み取れる。

3. 「施設・設備について」の質問に対する回答

- ・教室などの教育関連施設に満足できたという質問の評価は昨年度より 0.1 ポイント減の 3.9 ポイントであった。
- ・図書館、ネットワーク環境、貸与パソコンのサポート体制に関する質問はいずれも 4 ポイントを越える高評価となっており、学生の満足度の高さが伺える。
- ・学生食堂については全学平均で 3.4 ポイントとなり、昨年度のより 0.1 ポイント増加した。なお、食堂の評価値は男女とも同一である。

4. 「総合評価」の質問に対する回答

- ・江戸川大学に入学してよかったという質問に対する回答の平均は 4.3 であり、総合的な満足度は高いと言える。